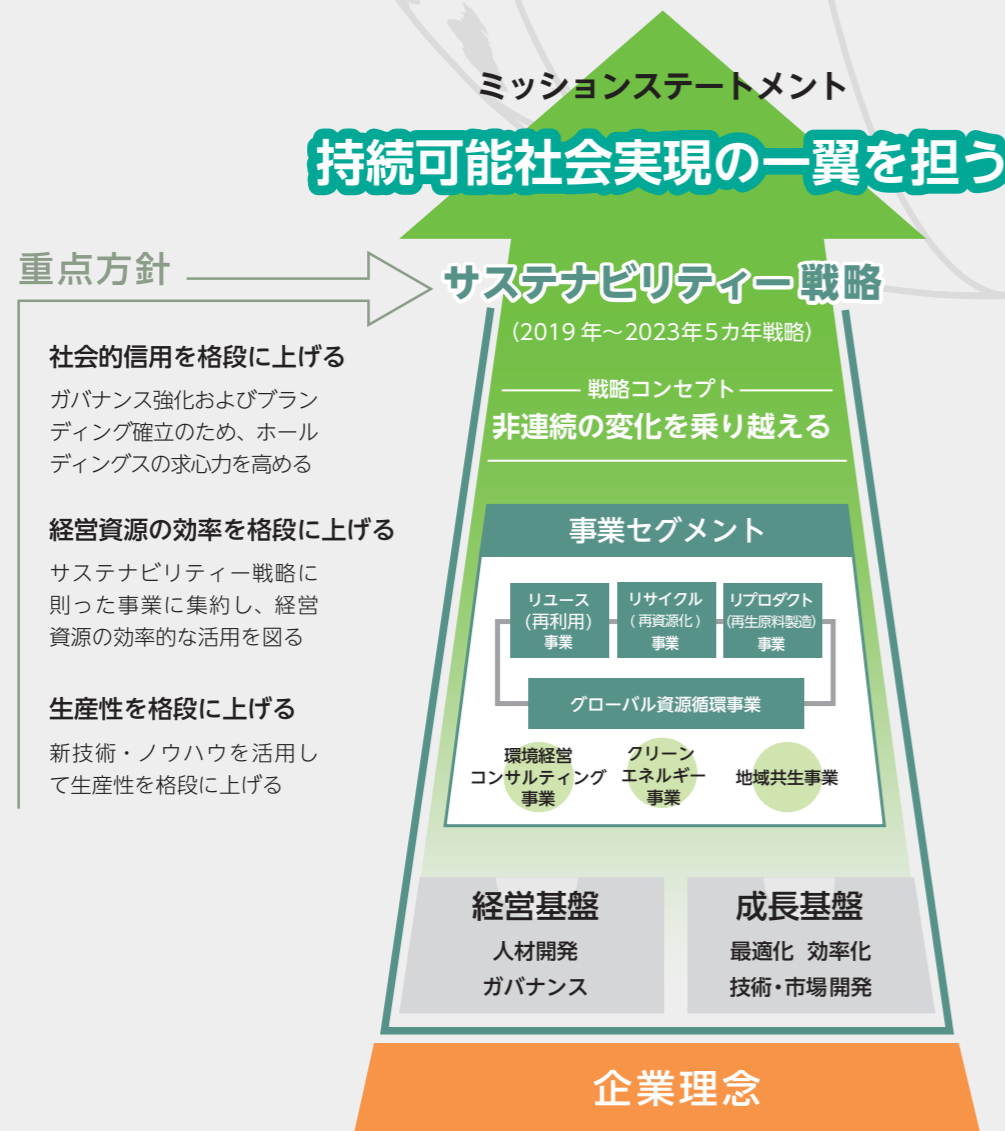


# 非連続の変化を乗り越え、事業を持続するためのサステナビリティ戦略

企業理念を基礎として、ミッションから戦略そして事業計画に至るまでの一連の体系化された仕組みを再構築するとともに、ミッションを実現するための体制を整備し、複数年かけて新たな仕組みによる運用を浸透させていきます。

この体制に基づく着実な運用でサステナビリティ戦略と各グループ会社の実行計画を連動させ、実行度を上げていくことでミッションを達成していきます。

● 企業理念・ミッション・戦略の全体体系



# 事業特性とSDGsの目標達成に向けた様々な取り組み

エンプロ・ホールディングスでは、当グループの事業特性と「持続可能社会実現の一翼を担う」というミッションステートメントに整合する項目を中心に、SDGsの目標達成に向けて様々な活動に取り組んでいます。

## SDGs (持続可能な開発目標)とは

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。



### 目標1 貧困

- リサイクル事業の効率性と収益性を向上し、従事者の収入の増加・生活の質を改善
- 資源循環と脱炭素化の促進により、貧困の間接原因である気候変動に対応

### 目標3 保健

- 安全や環境基準を満たした工場での適正処理で土壌汚染および水質汚染を防止

### 目標4 教育

- 就労移行・就労継続支援で障がい者への就労のための教育機会を提供、自立を支援

### 目標5 ジェンダー

- 時短正社員制度や在宅勤務など働きやすい環境を整備し、女性の社会進出を促進、リーダーシップの機会を提供

### 目標7 エネルギー

- 「RE100」\*1にリサイクル事業会社として世界で初めて加盟し、クリーンエネルギーの拡大を牽引
- カーボンマネジメントコンサルティングを通して企業のCO2削減戦略と削減プランニングを支援、再生エネの導入とあわせて脱炭素化を促進

### 目標12 持続可能な生産と消費

- 産業廃棄物や鉄・非鉄スクラップのリサイクルおよび再生原料製造、製品リユースを促進し、製品ライフサイクル全体での資源効率の向上と、天然資源の過剰消費抑制、資源循環に貢献
- 自動選別技術で金属およびプラスチックのリサイクルおよび再生原料製造を徹底、廃棄物の埋め立て・単純焼却を減らし社会全体の天然資源消費を抑制

### 目標13 気候変動

- 工場の再生エネを促進し、CO2排出量の削減に取り組むとともに、リサイクル事業の拡大によりライフサイクル全体のCO2排出量を抑制

### 目標14 海洋資源

- 廃プラスチックをもう一度製品原料へ戻す再生原料製造事業でプラスチックごみの海洋流出を防止

### 目標17 実行手段

- 以下のパートナーシップへの参加を通し、環境事業を行う役割を認識し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進

- J-CLP (日本気候リーダーズ・パートナーシップ)
- RE 100
- CDP\*2 スコアリングパートナー

\*1 RE100: 事業で使用する全ての電気を再生可能エネルギーで賄うことを目指す国際的イニシアティブ  
\*2 CDP: 気候変動対応情報の開示に関するグローバルイニシアティブ